

校長室だより

第7号

柏原市立堅下北中学校
校長 石田 智
令和4年11月5日（土）発行

○文化祭

10月7日（金）に3年ぶりの文化祭が行われました。舞台発表では、まず3年生のソーランに刺激を受けたという2年生が、先輩からのバトンを受け継ぎ、力強く、そして心の揃った合唱と群読を聞かせてくれました。入場の時から張りつめた緊張感で、20分間という長時間でも一切姿勢が崩れないすごい集中力に、見ている方も背筋が伸びる思いがしました。群読も声がよく揃っており、学年のこれまでの歩みとクラスで大事にしていることがよく分かりました。そして何よりも「～でありたい」という第48期生の決意の強さが感じられる発表でした。

3年生による合唱と群読は、最上級生としてのプライドと気迫が感じられる発表だったように思います。群読は、分散登校で始まり6月になって初めて全員が顔を揃えるというイレギュラーなスタートの中、どのようにして団結を深めてきたのかがよく伝わってくるものでした。合唱は同年代の仲間の苦しみと、それを共にした仲間との再会を誓うという曲の内容に、3年生の生徒たちが共感していることがよく分かり、ハーモニーも絶妙でした。

美術部によるアニメーション作品の発表は、人形のコマ撮りという恐ろしく手間のかかる作業を経て、ストーリー性を持たせた作品を創りあげたことが凄いなと思いました。様々なイラストを音楽に乗せて見せていく作品は、正にミュージックビデオと呼べるような仕上がりでした。作った生徒それぞれの個性もよく出ていて、こんなにも感性豊かな生徒がたくさんいることにとても驚きました。

舞台発表の最後を飾る吹奏楽部の演奏は、「エンターテインメント・ショー」の名のとおり、文化祭の最後を最高に楽しませてくれました。今年の吹奏楽コンクールの地区大会で金賞を取った曲は白眉の出来でしたし、舞台設置の関係で打楽器が前方にきていることから、リズムが強く感じられ、聞いている者の心も弾ませてくれるような演奏だったように思います。そんな演奏を盛り上げようと手拍子や声援を送る生徒たちの振る舞いも素晴らしかったです。

学年展示については、全学年で平和レポートが掲示されていました。ロシアとウクライナの問題をはじめ、修学旅行で学んだ原爆のことや、戦時中の栄養問題、そして少年兵の問題まで、様々なテーマが取り扱われており、大変読みごたえのあるものでした。

美術の授業における作品展示においては、学年ごとにテーマが異なり、見せ方にも工夫が凝らされ、芸術性の高い作品やユニークな個性が光る作品が多数ありました。

美術部の展示については、黒板アートの色づきも素晴らしく、それぞれのキャラクターの表情も豊かでした。ポートレートはお気に入りのアニメや漫画のキャラクターが何かでしょうか。生徒たちが本当に好きで描いていることがとてもよく伝わってくる力作ぞろいでした。

家庭科部の展示は、ペットボトルケースや手提げかばん、ぬいぐるみ、ハンカチ、カゴなど、どれもとても丁寧に作り込まれているのがよく分かるものばかりでした。そしてそのどれもが実用的である点も素晴らしいと思いました。

1年生の発表については、10月16日（水）に行われました。まず「マイバード」は、毎年1年生によって歌い継がれてきている伝統の1曲ということで、2・3年生も食い入るように聞いていました。今回の発表をもって、4月に2年生の先輩から聞かせていただいたこの曲を、確実に引き継いでくれたように思います。群読では、入学からの半年を振り返り、その時々々の生徒たちの様子が目に浮かぶようでした。自分たちの課題についてもきちんと述べており、これからめざす学年の姿がイメージできるものだったように思います。もう一つの合唱曲「未来へのステップ」は、アップテンポで弾む

ようなリズムの中、1年生らしいハツラツさが溢れていて、聞く側に元気を与えてくれました。

どの演目も作品も生徒たちの思いが詰まっており、3年ぶりにふさわしい充実した文化祭だったと思います。お忙しい中ご来校いただいた保護者の皆様方、本当にありがとうございました。



○生徒会役員選挙

新しい生徒会役員の選出のために、選挙活動が10月25日（火）より始まりました。立候補者が8時過ぎから校門に立ち、3日間かけて朝の会の時間に各学年の教室にお邪魔して決意表明をして、投票を呼びかけました。そして31日（月）の6時間目に立会演説会が体育館で行われ、それぞれの応援弁士とともに登壇して、約20分にわたる演説を繰り広げました。候補者は北中の良さや課題を踏まえ、どんな学校づくりをしていきたいかを、工夫を凝らした方法で思いを込めて伝え、応援弁士は彼らがいかに生徒会役員として適任であるかをアピールしました。その後、投票の結果、7名の新役員が決定し、11月1日（火）に行われたオンラインでの就任式で、意気込みを述べました。今後はこれまでの伝統を継承しつつ、この新メンバーならではの生徒会を作ってほしいと思います。

新役員の決定は同時に、旧役員の退任でもあります。これまで学校全体のために、行事などが上手くいくようあらかじめ入念に準備し、当日は進行や運営を担い活躍してくれました。彼らの功績は大きいと思います。旧生徒会役員の皆さん。本当にお疲れさまでした。



（裏面に続く）

○校長面接

10月20日(木)より、受験などの面接の練習として3年生が私と1対1で面接をしています。基本的に朝に2名、昼休みに1名、放課後に3名行っており、希望する進路のことや中学校で頑張ってきたことなどを聞かせてもらっています。授業を持たない私としては、10分程度の時間ではありますが、直接生徒たちと話せる貴重な時間であり、校内で見ていた時の様子からは分からなかったそれぞれの生徒の性格や考え方、関心などを知ることができ、毎日が新たな発見の連続です。残り半分強となりましたが、必要以上に緊張せず、素の自分の良さが出るようリラックスして臨んでほしいと思っています。



※ 日々の学校の様子はできるだけこまめにホームページを通じて発信するようにしています。以下のアドレスを入力するか「堅下北中学校」で検索していただければすぐ出てくると思います。是非ご覧いただきますようお願いいたします。

堅下北中学校ホームページ・アドレス www.katashimokita-j.city.kashiwara.osaka

  